

社会資本総合整備計画書 (愛知県犬山市)

平成26年 3月31日(当初)
平成26年10月27日(第1回変更)
平成28年 2月26日(第2回変更)
平成29年 1月13日(第3回変更)
平成30年 3月16日(第4回変更)

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成30年3月16日

計画の名称	犬山市北部地域における市街地活力向上計画			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	愛知県犬山市		
計画の目標					

大目標：国宝犬山城下において行う、賑わいのための新たなフィールド整備・地域の安全性向上・市民活動支援を通じて、市民主導による犬山市街地の活力向上を推進する。

- 目標1 市街地の賑わいを形成する。
- 目標2 地域の安心・安全の向上を図る。
- 目標3 地域交流の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・市街地の賑わいを形成するため、犬山城下町を訪れる観光客の再訪意向割合を59.6%から61.6%へ増加
- ・地域の安全性向上のため、北部地域の防災対策満足度を14%から24%へ増加
- ・市民活動の活力向上を図るため、北部地域の市民活動への参加希望割合を61%から65%へ増加

定量的指標の定義及び算定式

- 犬山城下町への再来訪意向割合を調査する。
(犬山城下町への再訪意向人数：アンケート調査) / (犬山城下町観光客のアンケート対象者) ×100
- 北部地域の災害対策満足度を調査する。
(災害対策対し満足している人数：アンケート調査) / (北部地域のアンケート対象者) ×100
- 北部地域の市民活動への参加希望割合を調査する。
(市民活動への参加を希望する人数：アンケート調査) / (北部地域のアンケート対象者) ×100

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	備考
59.6%	60.8%	61.6%	
14%	19%	25%	
61%	62%	65%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,170百万円	A	961百万円 (うち提案事業=0百万円)	B	0百万円	C	209百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	17.9%
-------	-----------------	----------	---	-------------------------	---	------	---	--------	---	------	-----------------------------	-------

交付対象事業

A1 基幹事業											全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)								
1-A-1	都市再生	一般	犬山市	直接	犬山市	犬山城下町地区都市再生整備計画事業	180ha 地域生活基盤施設、高次都市施設等	犬山市	H26	H27	H28	H29	H30	961			
合計													961				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-C-1	施設整備	一般	犬山市	直接	犬山市	東之宮古墳保存整備事業	史跡整備	犬山市	H26	H27	H28	H29	H30	80	
1-C-2	施設整備	一般	犬山市	直接	犬山市	五郎丸排水区排水対策事業	V=840㎡	犬山市	H26	H27	H28	H29	H30	118	
1-C-3	施設整備	一般	犬山市	直接	犬山市	交通誘導サイン設置事業	交通誘導サインの整備	犬山市	H26	H27	H28	H29	H30	5	
1-C-4	調査・計画	一般	犬山市	直接	犬山市	事業効果分析調査	事業効果分析	犬山市	H26	H27	H28	H29	H30	6	
合計													209		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

1-C-1	都市再生 (1-A-1) と一体的に文化資源を整備保存することで、地域を担う市民の文化意識の向上、北部地域の魅力向上を図る。																
1-C-2	都市再生(1-A-1)と一体的に実施することにより、地域の防災性向上を図る。																
1-C-3	都市再生(1-A-1)と一体的に交通誘導サインを整備することで、市民・観光客のアクセス性の向上を図る。																
1-C-4	都市再生(1-A-1)と一体的に事業効果分析を行い、今後の方針に繋げることでPDCAサイクルによるまちづくりを図る。																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
合計															

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	62.000	226.800	123.300	76.800	
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	
交付額 (c=a+b)	62.000	226.800	123.300	76.800	
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	0.000	0.000	
支払済額 (e)	62.000	226.800	123.300	76.800	
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000	0.000	0.000	
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000	0.000	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—	—	

(参考様式3)

(参考図面)

